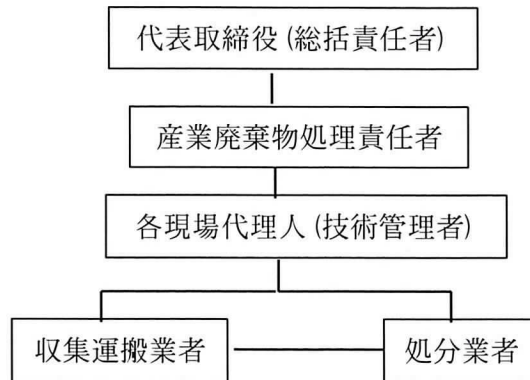


産業廃棄物処理計画書	
令和 8 年 6 月 17 日	
八 戸 市 長 殿	
	提出者 住 所 青森県八戸市諏訪三丁目 4 番 1 1 号 有限会社 名章建設工業 氏 名 代表取締役 名久井 章宏 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0 1 7 8 - 4 7 - 5 2 1 1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。
事業場の名称	有限会社 名章建設工業
事業場の所在地	青森県八戸市諏訪三丁目 4 番 1 1 号
計画期間	令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 2 0 2 , 5 7 3 千円
③従業員数	1 3 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	各工事現場 ⇒ ・コンクリート片 ・廃アスファルト ・木くず ・金属くず ・廃プラスチック類 ・ガラス陶磁器くず ・建設汚泥 ⇒委託処理業者 再生資源化施設 ⇒再生利用 ⇒最終処分 ⇒処分

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	排 出 量	6.64 t	0.11 t
	（これまでに実施した取組） 各現場からの産業廃棄物の発生量の抑制に努め、発生した産業廃棄物の再資源化や有効利用の可能性を検討、適正処理を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	排 出 量	5.00 t	1.00 t
	（今後実施する予定の取組） 設定した減量・資源化目標を達成するため、処理計画に従って産業廃棄物の適正処理を行う。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 排出される産業廃棄物の性状、種類ごとの分別を徹底し、その処理が困難にならないように適正処理を図っている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） これまで通りの取組で行う。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 7 年度）実績】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
排 出 量	1.45 t	1,340.75 t	11.62 t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
排 出 量	5.00 t	1,300.00 t	10.00 t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 7 年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 7 年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	全処理委託量	6.64 t	0.11 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	6.64 t	0.11 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	発生した産業廃棄物は、収集運搬から処分に至るまで適正に管理。委託契約の締結。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 7 年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 7 年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず	-
全処理委託量	1.45 t	1,340.75 t	11.62 t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	11.62 t	- t
再生利用業者への 処理委託量	1.45 t	1,340.75 t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	5.00 t	1.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	5.00 t	1.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) これまでの取組通り適正に管理、処理していく。		
※事務処理欄			

	【目標】			
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	木くず
	全 処 理 委 託 量	5.00 t	1,300.00 t	10.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	10.00 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	5.00 t	1,300.00 t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t